

## 石造地藏菩薩立像



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうじぞうぼさつりゅうぞう
所在地	倉敷市下津井田之浦
指定年月日	昭和34年1月13日
解説	像高58cmで、花崗岩の岩面に舟形を彫りくぼめ、その中に地藏菩薩立像を半肉彫している。刻銘から応安元年(1368)の造立であることがわかる。右手に錫杖、左手に宝珠を捧げたいわゆる延命地藏である。地藏菩薩の袖は左右均等で、手足や衣の線もまろやかで、蓮華座も丁寧に彫られており、全体的に素朴なつくりとなっている。この石仏は下津井電鉄の鉄道敷設のため現在地に移築されたものである。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	